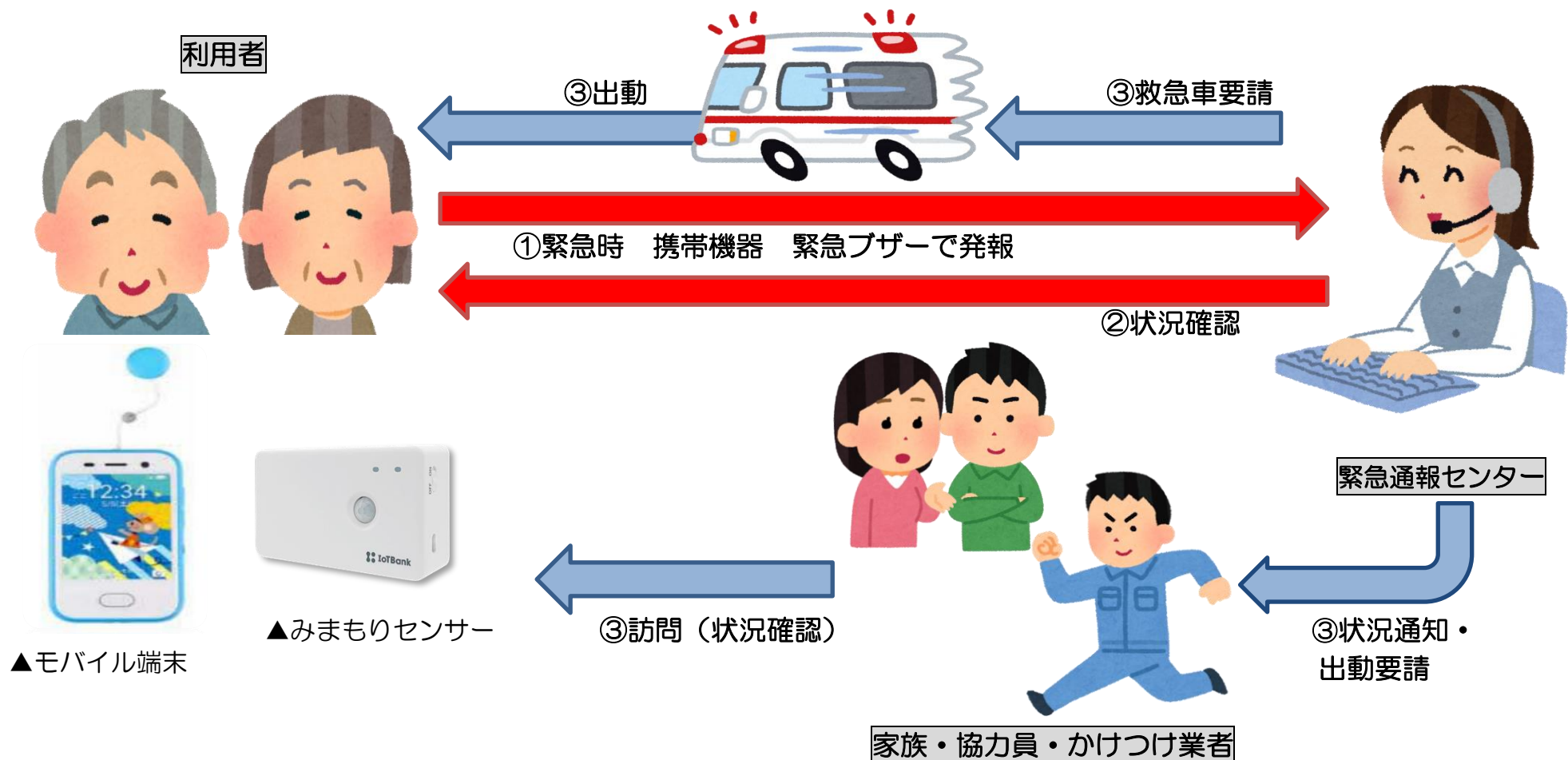


緊急通報システム利用の流れ（例）



【利用の流れ】

- ① 病気（発熱・発作等）・ケガ等の時に緊急ブザーを引っ張ると、自動的に「緊急通報センター」へ通報します。
- ② 「緊急通報センター」では通報と同時に、システム利用者の情報を確認し、事態の確認を行います。
- ③ 本人の状況によって、救急車の出動を消防署に要請したり、登録されている家族・協力員、かけつけ業者へ様子を見に行ってもらうように依頼を行います。

※緊急通報発報時、利用者より応答がない場合には、「緊急通報センター」より家族及び協力員へ連絡し、**必ず様子を見に行ってもらおうように**お願いしています。